過労死もさらに増える労働者派遣法「改正」案



0 ま 広 解 員 が 策 決 金解 制 Œ. 度 銭 雇 限 制 0

政 治 安 倍 年 C を 2 根 働 2 次 自 から き 度 度 底 働 法 公 派 安 E. 者 政 な 大 玉 遣 倍 0 安 保 制 会に 権 5 障 0 11 無 政 ワ 護 さ 改 が 0 視 廃 権 L き 障 5 案 から

7回夕張高校対策委

員の14た。 員 催 中 員 高 7 29 はう名 日 学 5 50 が対タ 校 n 新委 張

り地 る ン道 、域 ラ名スに • り知他 よパ教 4 L 町は張は、 うス委そ別月ま私16管の لح とどま か 57 に校かの検15 し立人内28 (対協な) (おおお) (おおお) (おおお) (おおお) (おおお) (おおお) (おお) (おお 高は、高校、高 なり 5% 人の 0) より、一 ま な札校に の討地月 卒 議 見 L どに 幌に業 、12生 7 会 を域 沢 キ日が が進 名は あめ あ t

して、 に進 元の教育を充っ の高校つぶしである 多くの団体が 停止 現する意見書」を全 」熊石高: 地地 していま 応じた高 札 致で採択してい 年に募 幌 となります。 域や子どもの 育を充実させると 市 集 会 停止 いと づくり で あ s. 6) ます は、 道 1= を 実 反 2 反 教 員実態対 O 対 地 委

65 中た80 日々 2 9 増 校 名 を受 学 名増の 月 0 でし 校 \mathcal{O} 37 く験した で募 2クラ 夕 名、 0 たが、 張 集 ク 39 他 遠隔 ター 0) 教 地 る議 学年 員の 授業を受けま 域 積夕本会 校 キャンパス校? 目 極張田選 から出 『校のようにサイ20人を下っ 数を減らし、

張授

業

や

セ

す。

募

集る

夕

張

的高靖出 な校人の 発を市新 ま 言残議委 L がすか員

間 の育

多たら で

を支 支払 えるこ 意 合 5 ま から 意 場 -(務 合 日 務 九 が は 変えて 残 1 は 業 1) 時

を は れ ま ことが Œ 規 職

えも、 C 労 働 い側 派 に有利 働 に造 1) が者権、をは 権控はえ 法 それを、それを、 7 派遣労働 立い改 す場の ま正

れ 員 IE 1) 0 社 ま け ま 員 せ 採 入 N 用 れ 過半 3 L F を な 場 派

いけまぜ夏フェス2015 inゆうばりシンポジウム

5月31日(日) 夕張市 ありーさだの杜(旧緑陽中 学校)において、8月1・2日に予定されている「いけまぜ 夏フェス2015in ゆうばり」に向けたシンポジウムが開催さ れ、100名をこえる参加者がありました。

「いけまぜ」というのは、「いけ!まぜこぜ!」の略語で、 『みな同じ人間だべや!』の意味。

障がいをもつ参加者・家族やボランティア、そして開催 地の実行委員など全員で、一泊二日の夏キャンプを楽 しむものです。

開催地実行委員長の矢口孝行さんと夕張実行委員 の橋場英和さん、佐藤健太さんが、当日のフェスタの意 義や実行委員・ボランティアの参加を呼びかけました

体や心に不自由さのある人たち、小さい子、お年寄り など、誰にとっても居心地のいい居場所づくり、地域づくり を目的にしています。

実行委員が不足しているそうです。連絡は☎58-3 883 あ・りーさだの杜内 いけまぜ夏フェス in 夕張実行 委員会まで)



e-mail: jcp.yubari@gmail.com / kumagai.keiko@gmail.com

★日本共産党夕張市委員会へのご連絡・ご相談はお気軽に

張 編等を解説しました。 **外**賃滞納 ろう」 0) 務 第一 人が参 議 議 収入基準 5 住宅問 所の 所に 公営住 広 月 報 部 30 加 問 委 は 例 お が 日 題 題 等 宅入居の 員 しました。 開 会 催され 長が ママ て、 夕張 0 尚 に 田 住 , 「夕 宅 題 0 拓 チ 青 点 也 VI

H

第二部 た厚谷司 会で新議 の現状と課題」と は 改 選された市 議 長 長が に選任 「タ 題 3

故、 政破綻…)、人口の 夕張の 閉 Щ 歴 観 光事業、 史 (炭 推 鉱

くずさんの

夕張歷史散歩(27)



南

助

松

働

く者

0

目

線

に

南

助

松といえども、

初か

ら社会主

はあり

ま

する南にとって、

いものがありま

発 22

世

界」 労働者

T

P

P

せ 的

ん。しかし、

そこは過酷な労働に従事

社会を見通す目に

は鋭

な考えをもっていたわけで

抑を加え膏血のあらん限りを絞り取り

また、

札幌での

無資力なる弱点につけ込み、圧抑に圧

|日号) には『世の資本家は、 足して四ヵ月後の「労働

至誠会の主唱運動員として南助松は大きなピンチを迎えます。 資協調的な意見を主張する小山らと対立しなが

身式を挙行

方に、

労

していきます。 加するなどして、 社会主義者茶話会(明治 て・・・』と書くなど、

南

の思

想は急速に 36年6月)に

変

参

5

事 ここで南は で はないのでしょうが、 「えっ」と思う行 今の私たちにとっては考え付き 動 に出ます。 当 時 から 4 れ ば ま 珍

VI

明 神 き、 官 する』(身を捧げる)」ことを声明 治 同 その神前 行した永岡鶴蔵、安田巌城、室田権太郎、 から祭文をいただきお祓いを受けます。『献身式』です。 36 年 10 月 で「会員の士気を振興させるため、『至誠会の為に 12日のことです。 南 は、 (献身之辞)します。そ 炭 Щ (夕張) 間部与三平、 神社 12 お 山 L \$ 世 て 献 to

与三吉と花前神官が立会人だったと伝えられます。 この か まだはっきりとした階級的観点は見えてきません。 し、その成果は徐々に現れ、 『献身之辞』にも南自身の決意の程は披歴され 組 織は盛り返してきます。 T は VI ま す

高

校存続問 財政

高

再

生

画、

夕

・人口流

出

進

む

中 齢

チづ

総合

ビジョ 7

の必要 19 0 題 計

性

積極

的

な自治

などに

T

事 が おこりま 劇式の ケ 月 0) 後、 労働至誠会に大きな転機をもたら

ま 加



日

本

共

産

党

福島県委員会常任

委

員

VI わ 5 5 友 か け あ る

記

(参議院比例予定候補)「北海道・東 友 北

及 対 ! みなさんと力をあわ せ 7

した。 ながら自 かく迎えてい 断 T Ŧī. 固 Р 月 、つと北 阻 12 P 初の 治体とJAを訪問しました。 止 丰 り、 0) + ただき感謝の ドキ ために 海 ラバンでは、 道 F のみなさんとお会いすることが キ • 力を合わせたい」とい はどこへやら、 石 気持ちでい 森つね T PPキャラバン と道 っぱ みなさんにあ 玉 政相 う い です。 思 談 で 11 室 を で 伝長 き た 空 ま え

刻で、 の特別が らただちに撤退するべきです。 守ることができな いる」などの実態がだされ、同時に「主食のなかったとき、これまでとは違ってあきらめ て何が農政なのか 士気が目に見えて下がっている。苗づくりが 空知 「これ 輸 は日本有数の米どころです。 入枠について報道されて 以上米価 ヒ」という怒りが次々出さればがだされ、同時に「主食の いことはすでに が下がれば集団 明 VI ます 5 昨 離農だ」 年 か が で 0 あ 米 まし 米を手が ううま 玉 価 ŋ _ 組 、会 決 暴 た。 < 合 落 議 放 でい員は 涉 米 T かの

全国 員 T いるのだと感じました。 0 あ 地 る組 をリード 玉 域でも、 B 会 質 問 合長さんが、 する「オール を一つ一つ取り上げて話 国会でもたたかいを広げる日本共産党 紙智子参院 北海道」 議 0) 員、 たたか をし 畠 Ш てくれ 和 1 を 也 励 衆 ま ま 院 が

安全保障を声高に せ るた を守ることではないで 反対! 引 戦争法案反対! き続き全力を尽くし 叫ぶ安倍首 相 しょう 安倍 最 政 大 か ま 0 権 0 す。 安 0 正 全 念保障 走 を スのは لح

